



サンエムパッケージ株式会社

【 製品・サービスご紹介資料 】



The Ideal OEM Partner for Non-woven Fabric Products

パートナー生産(OEM)で、オーダーメイド商品を日本から世界へ

目次

1. 製品紹介・安心ポイント
2. OEM生産の流れ
3. 国際規格への対応（カスタマイズ）
4. 会社概要・沿革

※配布用につき、上記一部を省略しております

1-1. 製品紹介①



スタンダード(高性能フィルターマスク)

形状：繊維径の超極細のフィルターを使用しています。

機能：0.1ミクロンの粒子を99%以上ろ過します。

通気性が高く、呼吸がしやすく、快適です。

特徴：ウイルス感染予防に有効です。

また、細かい粉塵の中の作業に適しています。



血液不浸透マスク

形状：高性能フィルターに特殊フィルターを加えた4層構造になっています。

機能：手術時に飛散する患者の体液等が口元カバーまで浸透するのを防ぎます。

特徴：ウイルス感染予防に有効です。



アイプロテクターフィルム付きマスク

形状：防曇処理加工を施したフィルムをマスク本体上部に取り付けています。

機能：フィルムを取付けることにより、目を保護します。

特徴：手術時に飛散する患者の体液や、歯科治療時に飛散する歯の削片等から目を保護します。

又、救急車内での応急処置時における患者の体液からも目を保護します。



1-1. 製品紹介②



カップキーパー付きマスク

形状：樹脂製のワイヤーをマスク本体中央部に挿入しています。

機能：ワイヤーを挿入することにより、マスク本体をカップ状に保持でき、口元とマスク本体の距離を一定に保ちます。

特徴：マスク着用時の会話の不自由感がなく、口元のまとわりつきが気になりません。長時間マスクを着用しても息苦しさがなく、着用が快適です。また、口紅の付着も心配ありません。



曇り止めマスク

形状：不織布でラミネートしたフィルムをマスク本体上部に取付けています。

機能：フィルムを取付けることにより、呼気の上昇を防ぎます。

特徴：メガネ着用時の曇りが気になりません。

又、フィルムが不織布でラミネートされているため肌触りが大変なめらかで、肌にまとわりつきません。



反射防止マスク

形状：黒色の不織布でラミネートしたフィルムをマスク本体上部に取付けています。

機能：黒色の不織布が光を吸収するため、目元の眩しさを防ぎます。

特徴：光源近くでも、眩しさが気になりません。メガネの曇り止め効果もあります。

1-1. 製品紹介③



N95・FFP1・FFP2・FFP2

形状：独自の台形のマスクでオーバーヘッドタイプです。
機能：粉塵の吸引抑制、空気感染や飛沫感染源からの呼吸器感染リスクを軽減します。
特徴：各国の防塵マスクの規格に準じています。
広いろ過面積を持ち、高捕集効率と高通気性を兼ね備えています。
結核感染防止のために有効と認められています。



ナースキャップ

材料：不織布（PPスパンボンド／レーヨン／PPメルトブローン等）
用途：医科・歯科用／食品加工用／ヘッドレストカバー



1-1. 製品紹介④



◎様々なデザイン・形状への対応力

◎プリーツタイプでの、台形、湾曲、スリット形状など様々なカットイングに対応

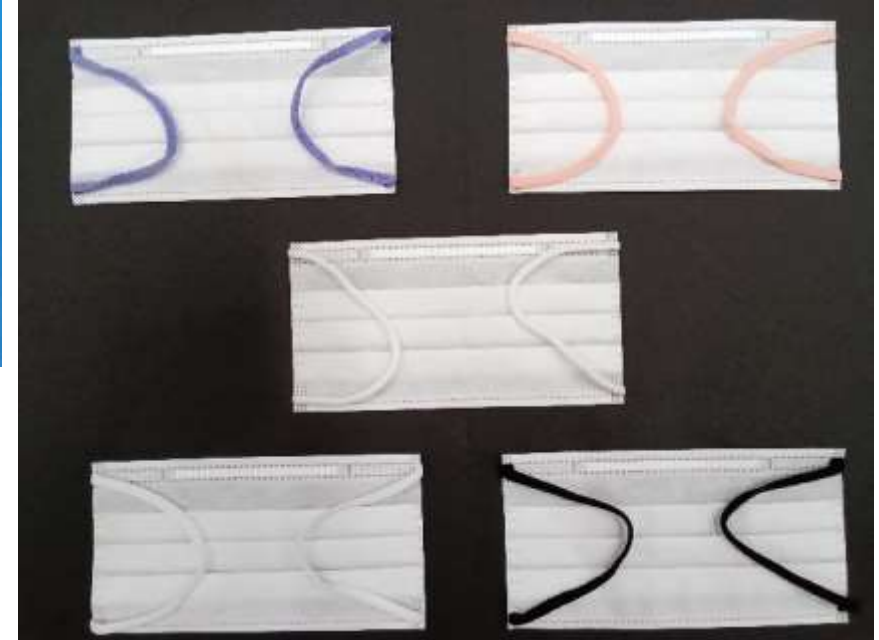


1-1. 製品紹介⑤



◎様々なデザイン・形状への対応力

◎立体型・ダイヤモンド型・フットボール型、耳掛けゴム(色・素材・サイズ)での、
様々な形状バリエーションと機能付加価値化



2. OEM生産の流れ①



お客様の立場を理解することから、私たちの製品づくりは始まります。

私たちの最大のセールスポイントは、「パートナー生産（OEM）」です。
“お客様オンリーの仕様”による製品をお届けするために、徹底して行っているのは
お客様のご要望や用途をお聞きし、お客様と同じ立場に立つこと。
この揺るぎないスタンスで多岐にわたる製品をご提案しています。
私たちには、お客様の夢を必ずカタチにする技術とノウハウがあります。

Step1
市場
ニーズ

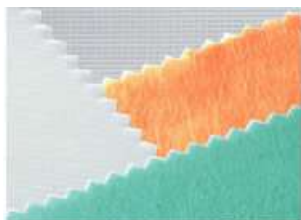
Step2
お客様
のご要望
確認

Step3
仕様
決定



●確かな製品づくりは、お客様のニーズ、ご要望の確認から。

マスクを使用する目的は医療用、歯科用、産業用、一般家庭用と様々。
マスクの“性能”“形態”“サイズ”等をお客様のご要望にマッチした仕様でご提案致します。



●使用環境に応じて、サンプル素材を決定。

品質の優れた安全性の高い材料の中から、“色”“柄”“付加機能”等を
使用環境に応じて吟味、選定し、最終仕様を決定します。

2. OEM生産の流れ②



Step4
サンプル
制作・
評価



●ご要望に沿って仕様を決定し、サンプル品を製作。

試作したサンプル品が、お客様のご要望にそった製品に仕上がっているか、最終確認をします。

手術・治療時に患者からの体液の飛沫から、口元だけでなく目もガードできないか？



アイプロテクターフィルム付き血液不浸透マスク

長時間装着しても、息苦しさを感じさせないマスクはないか？



カップキーパー付きマスク

結核、SARS、鳥インフルエンザなどの細菌やウィルスから身を守るために有効なレスピレーターはないか？



N95、FFP1、
FFP2、FFP3

米国、ヨーロッパ、オーストラリア等の国家規格に適合した製品は？



Step5
受注

Step6
生産
計画・
資材
発注

●受注から出荷まで生産管理システムで一元管理。

※画像省略

頂いたご注文を効率的に生産できるように生産管理システムで一元管理します。組み込まれた生産計画に基づき原材料、副資材の必要数量を自動計算し、多種多様な材料の短納期化に対応しています。

Step7
材料
搬入

※画像省略

●エアシャワーで材料の塵やホコリを除去。

製造担当者は勿論のこと、原材料に付着した塵やホコリもエアシャワーで除去し、製造エリアに搬入します。クリーンな生産環境の維持に努めています。

2. OEM生産の流れ③



Step8
加工
縫製

※画像省略

●超音波溶着技術に代表される様々な加工・縫製技術。

自社開発した生産設備により品質の安定性と、効率的な生産を実現。
材料を機械へ供給した後は製造から箱詰めまで完全自動ラインによる製造システム。
人の手に触れず衛生的です。

Step9
品質
検査

※画像省略

●CCDカメラによる検品で、品質をチェック。

各種センサー、CCDカメラを使った画像処理技術を駆使して外観検査を実施。品質を高めることに日々努力しています。

●フィルター性能試験器による抜き取り検査で、さらに万全を。

フィルター性能はマスクの生命線！目に見えないからこそ万全の品質管理が求められます。抜き取り検査でお客様の要求性能を満たしているか確認します。また外部機関での定期的な性能検査も怠りません。

Step10
自動
包装

※画像省略

●クリーンな環境の中で自動包装。

生産された製品はクリーンな環境下で自動で包装されます。
製品に最初に手を触れるのはユーザー様です。

Step11
出荷

※画像省略

●ご指定の納期に、ご指定の場所へ。

生産日の翌日には、お客様のご指定の場所へお届け可能です。

3. 国際規格への対応(カスタマイズ)



JIS T9001 (日本規格)

医療用 クラス1
クラス2
クラス3

一般用

マスクをカスタマイズすることで、
様々な国際規格への対応が可能

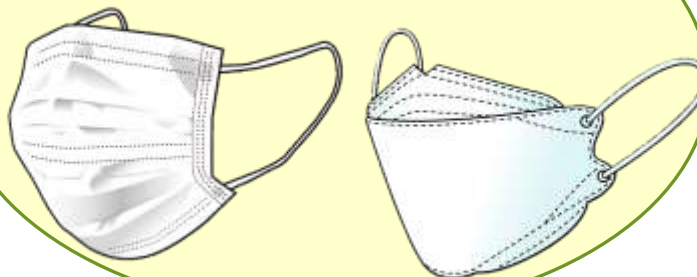
EN-14683 (欧州規格)

Type I a

Type II

Type II R

SAN-M製マスク



ASTM-2100 (米国規格)

Level 1 Barrier

Level 2 Barrier

Level 3 Barrier

AS4381 (豪州規格)

Level 1 Low fluid

Level 2 Medium fluid

Level 3 High fluid

4-1. 会社概要



会社名／サンエムパッケージ株式会社
SAN-M PACKAGE CO.,LTD.

役員／名誉会長 三宅 隆夫
代表取締役会長 三宅 馨
代表取締役社長 三宅 隆

設立／1967年(昭和42年)4月

従業員／150名

所在地／【本社】

静岡県島田市大代1086-1

敷地面積 25,632m²

建物面積 17,741m²

【金谷工場】

静岡県島田市金谷東一丁目645

敷地面積 約7,700m²

建物面積 約5,600m²

生産品目／

1)各種フェイスマスク

- ・医療用
- ・歯科用
- ・産業用
- ・一般家庭用 等

2)レスピレーター(呼吸用保護具)

- ・N95、FFP1、FFP2、FFP3

3)ナースキャップ

4)シャワーキャップ

5)吸水シート

6)その他不織布加工品



4-2. 沿革



- 1966年 / 三宅隆夫、紙器加工・印刷業として創立
- 1968年 / ギフト商品向けに不織布加工開始
- 1969年 / 紙マスク生産開始
- 1981年 / シャワーキャップ生産開始
- 1982年 / サージカルマスク生産開始
- 1986年 / 超音波縫製開始・耳掛マスク生産開始
- 1990年 / 吸水シート生産開始
- 1991年 / ウェアー生産開始
- 1994年 / ISO9001取得
- 1995年 / アイプロテクターマスク生産開始
- 2000年 / N95マスクの認証を取得
- 2005年 / 新社屋完成(2005年10月11日移転)
- 2009年 / 増築
- 2012年 / ISO13485認証取得
- 2014年 / 第二工場完成
- 2018年 / 第三工場完成
- 2024年 / ISCC PLUS認証取得



創立50周年で行われた人文字